



2023-2024 年度
6月号
NO. 415

強調月間

評 価
YMCA サポート

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター内 TEL03-3615-5565

国際会長：ウルリック・ラウリドセン(デンマーク) 主題「輝かそう あなたの光を」

アジア太平洋地域会長：利根川恵子(川越) 主題「変革のための光となろう」

東日本区理事：山田公平(宇都宮)

主題：「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信を育み真の喜びに出会う！」

関東東部部長：長尾昌男(千葉ウエスト) 主題：「親睦を糧に、クラブライフの充実」

東京ひがしクラブ会長：金丸満雄 主題「円やかに！クラブライフを楽しもう！！」

6月例会(納会&引継)

と き 2024年6月13日(木)

18:30~20:30

と ころ 東陽町センターYMCA ホール

受付：野本多美子

★プログラム

開会点鐘 会長 金丸満雄

ワイズソング/ワイズの信条

開会挨拶 金丸満雄

ゲスト紹介

食前の感謝

今月の誕生日・結婚記念日

今期を振り返って(メンバー一言)

引継ぎ式

スマイル/各種報告

閉会点鐘 次期会長 鮎澤正和



★今月の誕生日

今井一夫メン(9日)

高野真治メン(26日)



★☆☆円やかに1年!!!☆☆☆

会長 金丸満雄

主題「円やかに クラブライフを楽しもう！」とした今期は、ひがしクラブらしく、明るく愉快地そして楽しくワイズ活動が出来ました。一年間のトピックスは、昨年8月に6年ぶりに開催された深川富岡八幡宮例大祭。これに DBC 京都ウエストの皆さんが今回も参加され、前夜の懇親会は遅くまで盛り上がり、当日は存分にお清めの水を被り神輿を担ぎ交流。10月の江東区民まつりは、連日盛況のポップコーン販売で益金はクラブファンに。11月は、親クラブの江東クラブと兄弟クラブのグリーンとの3クラブ初の合同例会。12月恒例の東陽町センターオープンハウスではクレープの出店協力。2月陽春の集いはお餅コーナー担当。3月は第28回ピースウォーク主催。5月江東こどもまつりでポップコーン出店。そして毎月の下町こどもダイニングのサポート等々、円やかに楽しくワイズ活動を行いました。一方、スポンサーとなり設立した茨城クラブと東京ベイサイドクラブの2クラブが、6月をもって解散することになり、誠に残念なニュースで今期が終わります。

マンネリ感で新鮮味が欠けた一年でしたが、ひがしメンバーの包容力と踏ん張り、そして笑顔に助けられワイズ活動が出来ました。皆様のご協力に感謝いたします。

来期は待望の鮎澤ワイズにバトンを渡します。鮎さんパワー発揮を期待します。よろしくお願いいたします。

✚ 今月の聖句 ✚

『何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい』

—フィリピの信徒への手紙 2章3~4節—

5月例会

出席者 10名 メンヤッ 名

ひがし出席数 9名 ゲスト 1名

在籍数 13名

(広義会員3名)

ひがし会員出席率 90%

スマイル

2023-2024 年度

5月 8,500円

累計 46,500円

2023-2024 年度役員

会 長 金丸満雄

副会長 鮎澤正和

書 記 高野真治

会 計 野本多美子

担当主事 沖 利柯

野澤一弘

5月例会は5月9日18時30分より東陽町センターで開かれた。今月は飯田茂さんをお招きしての卓話だ。まず彼のソーラーカーに対しての思いには圧倒される。チームSTEP 江東（代表&ドライバー）の一員としての活躍ぶりは、にっこりした笑顔で画面に大きく映り出され活躍内容が紹介された。

今朝の日経新聞にパナソニックが最高益を上げている記事があるが、その中に将来を考えた時 EV（電気自動車）だろうが、HV（ハイブリット車）だろうが、効率の良いバッテリーが最高重要部品になると出た。飯田さんの話の中にもバッテリーの部分があったが、これはこれからも活躍していくソーラーカーにとって最高の贈り物になると私は読んだのだが、はずれているかな。

今回の卓話は、飯田さんの話に飲み込まれてしまったと言う例会であったと報告します。



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

第3回関東東部評議会

5月18日(土)、東京 YMCA 東陽町センターに於いて第3回関東東部評議会が開催された。評議会前10時より部役員引継ぎが行われ、各役員より引継ぎ事項と問題点等が述べられ新役員に引継がれた。13時30分より高田書記の司会で開会。長尾部長による開会挨拶と年次報告、各事業主査として各クラブ会長からの活動報告が行われた。続いて長尾部長を議長に選出し、以下の議案審議が行われた。第1号議案：2024-2025 年度関東東部役員承認の件、第2号議案：関東東部部則・施行細則改訂の件、第3・4号議案：茨城・東京バドミントンクラブ解散承認の件、以上4件承認。協議案1号：ユースボランティア・ガイズ・フォーラムの負担金について⇒10名以下のクラブへの負担金支援する、2号：次々期部長選出の見直しについて⇒東日本区役員会承認後、次期の評議会にて再審議する。以上の議案審議を終了し、書記・会計より業務事項が確認され閉会した。（出席者23名、委任状13名）

休憩後、次期クラブ役員研修会が行われ、山本剛史郎次期部長より山田公平次期理事の方針と計画が説明され、次期の関東東部等日程の発表と、衣笠次期書記・宮地次期会計の挨拶で研修会は終了した。



YMCAニュース

担当主事 沖 利柯

▼第24回高石ともや バングラデシュ奨学基金 チャリティーコンサート

4月24日に5年ぶりに日本基督教団浅草教会でコンサートが開催され、115名が来場し好評でした。また、演奏の合間には東京YMCAが支援しているバングラデシュの子どもたちの様子について映像を用いて報告を行いました。益金15万円は、バングラデシュYMCAの学校で学ぶ子どもたちの支援に用いられます。

▼山中湖センター100周年募金

4月末で終了した募金には、当初の目標額を大きく上回る30,339,896円が寄せられました。募金により、クライミングウォールなどのプログラム施設の新設、キャビン内のトイレ設置を含む施設リノベーションが順調に進んでいます。なお、7月6日～7日には、山中湖センターで施設のお披露目を予定しています。また募金を用いて8月23日～25日に、外国にルーツを持つ小中学生を招待して、山中湖センターでサマーキャンプを行う予定です。

▼第21回東京YMCA会員大会

5月25日に山手センターにて開催された会員大会には84名が集い、7人がオンライン配信を視聴しました。開会礼拝に続き、綿引康司会員部運営委員長の挨拶で第二部を開会。菅谷淳総主事から東京YMCAの活動報告があり、2024年度の会員部運営委員が推挙されました。また磯部成文氏が名誉会員に推挙された他、東陽町センターの「下町こどもダイニング」のボランティアの皆さんに「Volunteer of the year」の感謝状が贈られ、特に活躍した4名のユースリーダーが「Youth Volunteer of the year」として表彰を受けました。第三部では、東京YMCAが行った輪島市町野町の避難所運営支援について報告があり、第四部では、山中湖センター100周年の感謝報告に合わせ、レクリエーションやキャンプソングを楽しみました。会場では、能登半島地震被災者支援のための物産販売とオークションも行い、オークション、物産販売、募金、合わせて126,910円が寄せられました。



▼汐浜運河マルシェ

東陽町センターの裏に流れる汐浜運河を活性化したいという地域運動の一環としてマルシェが5月26日(日)に行われました。当日は社会体育・保育専門学校のスタッフ、学生、ウエルネス東陽町とコミュニティーセンタースタッフ6名でニュースポーツの輪投げを担当。子どもから大人まで250名がチャレンジし、楽しい一日を送りました。YMCAが地域の一員として初めて参加することが出来ました。今後も継続参加が出来ればと願っています。

